

菊池市生活習慣病健診・結核検診(追加)を実施します

1月10日(火)～1月17日(火)まで、生活習慣病健診と結核検診が同時に受診できます。

まだ、この健診を受けていない人は、この機会に受診ください。

日程 1月10日(火)～1月17日(火)
※ただし、14日(土)と15日(日)は除く。

受付時間 午前8時30分～午前11時
午後1時～午後3時

会場 菊池養生園
項目 生活習慣病健診、結核検診
料金

生活習慣病健診	19歳～39歳	2,000円
	40～69歳	1,000円
	70歳以上	無料
結核検診	65歳以上	無料

持ってくるもの

健康手帳、問診票(問診票は養生園窓口にあります)

その他

送迎バスはありませんので、直接会場へお越しください。

生活習慣病健診と組み合わせて出来る検査(オプション)

項目	目的	料金(円)
乳房超音波	乳がん	2,000
腹部超音波	肝臓胆嚢、脾臓、膵臓、腎臓などのポリープ、がん、結石	2,900
頭部CT	頭部外傷、くも膜下出血、脳出血	5,000
骨密度測定	骨粗しょう症	2,900
ピロリ菌抗体	胃潰瘍の原因検査	2,100
PSA(腫瘍マーカー「男性のみ」)	前立腺がん	1,900
結核検診(胸部レントゲン)65歳未満	結核、肺がん、その他の肺疾患	680

問い合わせ先 健康推進課

おしらせ INFORMATION

問い合わせ

本庁	菊池市役所 ☎(25)1111
総合支所	菊池総合支所 ☎(25)1111
	七城総合支所 ☎(25)1000
	旭志総合支所 ☎(37)3111
	泗水総合支所 ☎(38)2111

1月15日号は休刊します

麻しん(はしか)・風しんの予防接種方法が変わります

平成18年4月からの予防接種法の改正に伴い、麻しん・風しんの予防接種の方法が変わります。

現在、麻しん・風しんはそれぞれのワクチンを1回ずつ接種する方法ですが、平成18年4月からはワクチンが「麻しん風しん混合ワクチン」(以下混合ワクチン)となり、2回接種になります。

接種年齢も1回目から1歳から2歳未満、2回目が小学校入学前の1年間になります。

満1歳～7歳6カ月未満で、まだ麻しんと風しんの予防接種を受けていないお子さんは、平成18年3月31日までにそれぞれのワクチン接種を済ませられるようお勧めします。

注意事項

- 平成18年4月以降は、麻しん・風しんの単独ワクチンは法定接種とならず、任意接種(個人で有料で受ける接種)になります。

予防接種法の改正

対象年齢と接種方法の変更内容

	ワクチン名	対象年齢	回数
平成18年3月まで	麻しん	満1歳～7歳6カ月未満	1回
	風しん	〃	1回
平成18年4月から	麻しん	第1期: 満1歳～2歳未満	1回
	風しん混合ワクチン	第2期: 小学校入学前の1年間(4月1日～翌年3月31日まで)	1回

平成18年4月以降に満2歳となるお子さんも任意接種(自費)となりますので、ご注意ください。

現行制度で麻しんと風しんの単独ワクチンが済んでいる人は、混合ワクチン接種の対象とはなりません。

○平成16年3月31日以前に生まれたお子さん(満1歳～7歳6カ月未満)の場合
平成18年4月以降は法定接種とならず任意接種となるため、現行の単独ワクチンを平成18年

生後3カ月を過ぎたら

BCG予防接種を受けましょう

4月から法の改正でBCG接種の対象年齢が「生後6カ月未満まで」と短くなりました。ツベルクリン反応検査をせずに、直接BCG接種をすることになります。

これは結核感染前の早い時期にBCG接種をすることで、乳幼児期の重症結核などを予防するためです。

接種機会が限られていますので、会場に関わらず体調の良い日に、早めに済ませましょう。

●1月18日(水)
午後1時30分～午後2時
七城公民館

持ってくるもの
母子健康手帳、予防票

その他の注意

- あらかじめ配布してある「予防接種と子どもの健康」をよく読み、理解した上で受けましょう。
- 接種を受けるお子さんの健康状態をよく知っている保護者が連れてきてください。
- 予防接種を受けた後30分間は急な副反応が起ることがありますので、会場でお子さん

の様子の観察をお願いします。

BCG接種後から次の予防接種までは、必ず4週間以上あけてください。

BCG接種ができない人

- これまでに受けた予防接種やけがなどで、ケロイドがある人
- 免疫機能に異常がある人
- その他、予防接種をすることが不適当と医師が認めた人

※気になることがある場合は、かかりつけの医師に相談するか、意見書を持参してください。

Q1 接種期間の「生後6カ月未満までの期間」とは？
A 生後6カ月に達する前日までをいいます。例えば、8月8日生まれの方は2月7日までです。

Q2 病気や入院、海外渡航のために接種出来なかった場合も接種できないのでしょうか？
A 菊池市で実施している定期接種を受けることはできません。任意接種になり、有料です。

問い合わせ先 健康推進課

3月31日までに受けましょう。

○平成16年4月1日以降に生まれたお子さん

- 麻しんまたは風しんのどちらかをすでに接種している(なかった)場合
- 混合ワクチンを受けることはできません(対象外)ので、接種していない方のワクチンを平成18年3月31日までに済ませましょう。

麻しん・風しんの両方とも接種していない(かかっていない)場合

1歳を迎えたらなるべく早く麻しんを受け、4週間以上あけてから風しんを受けましょう。

平成18年4月まで待ってから混合ワクチンを接種することもできますが、生後24月(満2歳の誕生日)に達した時点で接種できなくなりますのでご注意ください。

また、予防接種は、麻しんや風しんに感染する前にしていただくことが大切ですので、早めに接種を済ませましょう。

○平成17年2月～平成17年3月31日までに生まれたお子さん

平成17年2月～3月生まれの方は、接種期間の関係で麻しんまたは風しんワクチン1回接種に終わる可能性があるため、平成18年4月1日以降に混合ワクチン

チンを接種されることをお勧めします。

ただし、家庭や保育園などで麻しんや風しんに感染する可能性がある場合などは3月までに接種を希望される場合は、事前に菊池市役所健康推進課にご相談ください。

問い合わせ先 健康推進課

献血のご協力をお願いします

寒い時期は血液が不足しますので、ぜひ、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

とき 1月20日(金)・午前9時30分～午前11時 正午～午後4時

ところ 菊池市役所正面玄関前

内容 400ml・200ml

※平成16年10月から献血の安全性を向上させる目的で、身分証明証(運転免許証・パスポートなど)による本人確認が実施されていますので、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。また、献血カードをお持ちの方は持参してください。

問い合わせ先 健康推進課

1月のモジモン健康情報

☎096(385)3300 (24時間)

月: 子どもの肥満
火: 骨粗鬆症の新しい知識
水: こむらえり(からすまがり)
木: 老人の口の乾きについて
金: くも膜下出血
土日: 「性のこと考えよう」シリーズ③
変わる、変わるからだ 男の子編

「人権擁護委員、行政相談委員、弁護士」相談所開設

市民の皆さんの法律などに関する心配ごとや困りごと(家庭・金銭・相続・登記などの問題)の相談に応じます。相談は無料です。お気軽にご利用ください。

とき 1月17日(火) 午前9時30分～午後0時30分まで

※受付は、午前11時30分までですが、相談者多数の場合は時間に限りがありますので、お断りすることもあります。

ところ 菊池市中央公民館2階

相談者 弁護士 由井照二氏、人権擁護委員、行政相談委員

問い合わせ先 市民課市民年金係